

トルコギキョウ斑点病に対する薬剤の防除効果

農業研究部・花きグループ

1. 研究の背景

トルコギキョウ斑点病は葉に黒褐色・すす状の症状を示し、発症すれば大きく商品価値を損なう病害であるが、新規病害のため防除体系が確立されていない。そこで、トルコギキョウ斑点病に対する各種薬剤の防除効果を明らかにした。

2. 研究成果の内容・普及のポイント

- ① パレード20フロアブル、ファンタジスタ顆粒水和剤、メジャーフロアブル、ダコニール1000は高い防除効果が認められる（表1）
- ② ダコニール1000は感染前の予防的散布の防除効果は高いが、感染後散布では防除効果は低い（表2）

表1 トルコギキョウ斑点病に対する各薬剤の防除効果（接種前散布）

系統名	供試薬剤	希釈倍率	防除価
アミド系	パレード20フロアブル	2000倍	86.1
		4000倍	92.8
ストロビルリン系	ファンタジスタ顆粒水和剤	3000倍	99.8
	メジャーフロアブル	2000倍	93.8
抗生物質	ポリオキシシンAL水溶剤	2500倍	74.8
その他	ダコニール1000	1000倍	98.2

表2 トルコギキョウ斑点病に対するダコニール1000の防除効果

試験区	接種前散布	接種後散布	希釈倍率	防除価
ダコニール1000 接種前散布	1回	6回	1000倍	85.1
ダコニール1000 接種後散布	なし	6回	1000倍	36.3



圃場での発生状況



すす状病斑

3. 期待される効果

トルコギキョウ栽培において、効果的な斑点病防除対策指導に資することができる。

4. 担当機関連絡先

大分県農林水産研究指導センター 農業研究部 花きグループ
TEL 0977-66-4706 FAX 0977-67-5218 住所 別府市大字鶴見710-1